

World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ



Vol.39

スコットランド



世界の国々や地域を紹介するコーナー「ワールズ・ウィンドウ」!

案内役は、国際交流員のアダム・ラビエールさんとジェニファー・ステイントンさんです。

皆さんこんにちは!最近寒くなってきましたので暖かくしましょうね!わたしは初めての青森の冬を、期待と不安の入り交じった気持ちで楽しみにしています。わたしの初めてのワールズウィンドウでは、わたしの心のふるさとであり「北のアテネ」または「北の女帝」と呼ばれているエジンバラについて紹介したいと思います。



エジンバラは、スコットランドの首都です。しかし首都というわりには人口が少ないので、「首都」というよりはむしろ親しみのあるまちという感じがします。そこは自然、歴史、学問、文学の地であり、エンターテインメントや芸術、喜劇の地です。そして自然の造形美と、人間が作り上げた建築物の見事さ、この両方ともに驚く土地でもあります。エジンバラは訪れる者すべてを魅了してやまないところなのです。ここに行けば必ず何かを得ることができます。私は、この魔法のような不思議な土地を「恋人」以外のものを得るために訪れようと思っています!

エジンバラは、**フォース湾**の口のような場所に位置しているのが印象的です。このフォース湾にはスコットランドでも比較的大きい川が流れこみ、あたりには二つの休火山から隆起したなだらかな丘が続いています。この休火山のうちのひとつにエジンバラ城が建てられています。ひととき高くそびえるその城は、まるでエジンバラの空を占領してしまっているかのようです。この強固な要塞ともいえる城の建築は7世紀に始まりました。エジンバラ城を見ると、当時のエジンバラがいかに繁栄していたのかがわかります。高くそびえるその城から見下ろしてみると、プリンセスストリートガーデンが目飛び込んできます。その庭園は、都会の騒がしさとは対称的な安らぎを与えてくれます。人々はこの庭園で、リラックスしたり何かを食べたり眺めを楽しんだりします。このあたりでは人気がある場所なのです。エジンバラのもうひとつの火山は「アーサーズシート」と呼ばれ、市のまさに中心部に位置しています。そして「エジンバラを見守っている偉大なライオン」だと地元の人によって考えられています。高い所から臨むエジンバラとその周辺

の地域は実に壮大で、まっすぐに北の海へと続いています。

自然の美しさが存在する一方、エジンバラにはほかにも盛りだくさんの魅力があります。芸術を愛する方にはたくさんのギャラリーが、歴史に興味がある方には博物館や歴史的スポットがあります。地上にはもちろんのこと、地下のあちらこちらにも豊富に存在しています。文学を愛する方にとっては、エジンバラがあつた有名なコナン・ドイル(シャーロック・ホームズの著者)の故郷と知れば興味がわくのではないのでしょうか。また、エジンバラにはカフェがたくさんありますが、あのJ・K・ローリングが「ハリー・ポッター」の最初の作品を執筆したのがエジンバラのカフェなのです。エジンバラには祭や祝賀行事がたくさんあります。夏と新年がベストシーズンです。夏には、世界的に有名なエジンバラフェスティバルが開催されるため、夏の間中盛り上がり続けている状態です。このフェスティバルの期間中は、何百というエジンバラのビルがダンスやコメディ、音楽を披露する大きな劇場へと様変わりするのです。世界的に有名な俳優やミュージシャン、パフォーマーが名を連ねることもあります。また、地元の人々が「ホグマニー」と愛着を込めて呼ぶ大晦日にはどんちゃん騒ぎをしている何千人もの人々と、エジンバラ城上空に打ち上げられる見事な花火で、エジンバラのまち全体が巨大なパーティー会場と化します。



ひとことという、エジンバラに、「**退屈**」という言葉は存在しません。いつかあなたもいけることを願っています。裏通りで何かを発見したり、秘密を発見したりと、あなたにとってエジンバラという場所が特別なものになる何か発見があればいいですね。